



八女市立星野小学校 学校通信 平成29年6月15日

# 星のっ子だより (文責 吉田)

## 平成29年度 星野小の重点目標は

梅雨に入ったのもつかの間、6月も中旬に入るのに一向に雨が降る様子がありません。米を栽培している方(特に用水路等で川の水を引けない方)は、さぞかしご苦労が多かろうと拝察します。私事で申し訳ありませんが、我が家も段々畑に少し米を作っています。水は谷の水頼りなのですが、なにせこの天気です。水不足で荒代を開けるのに四苦八苦でまだ半分ほどしか荒代が開いていません。いつもなら、田植えが終わっている時期ですが・・・・・・田植えはいつできるのやら? 最近は、開き直って「どうにかなる」と思っています。

学校では、6月26日(月)に5年生が広内の棚田でNPO法人がんばりよるよ星野村のみなさん(代表 山口聖一様)をゲストティチャーに迎え田植え体験を行う予定です。当日までには雨が降ることでしょう。



ところで、新年度になり2ヶ月あまり経ちました。PTA総会の折にも話をしましたが、本年度の重点目標は、次の通りです。

星野小学校 平成29年度 重点目標

自分の考えを表し 友だちとねり合う子どもの育成  
(すすんで なかよく ステップアップ)

重点目標は、本年度中に達成をねらうものです。重点目標を達成するためには、まず、人の話をよく聞き、内容を理解することが必要です。次に、そのことについて(問題や発問、友だちの考え等)について自分の考えを持ち、それを書き表すことが必要です。さらに、自分の考えを発表し合いながら、考えを深めていくことが必要です。このように、レベル的には高い内容の重点目標になっています。

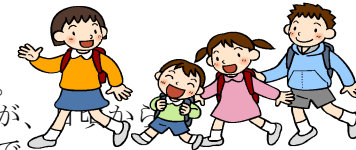
そこで、学校では①4月から6月までを 聞き方、話し方(発表の仕方)の重点指導 ②7月から11月までを 自分の考えを書くこと、考えを発表する

ことの重点指導 ③12月から3月を 発表してねり合う(深め合う)ことの重点指導としています。7月4日は、授業参観ですが、子どもたちの聞き方、話し方はどうかも見ていただけたらと思っています。

## 何と出席率99.9%

星野小学校のめざす学校像は、①子どもが生き生きと活動する学校 ②子どもの学びを支える学校 ③子ども一人一人が大切にされる学校です。わたしはこのことをまとめてPTA総会の折に「わくわく・どきどき・毎日来たくなる学校」づくりと表現しました。

そのことの評価として、子どもたちの出席具合がとても大切になりますが、4月と5月の累計で欠席者はのべ16名で出席率はなんと99.9%でした。すばらしい数字でとてもうれしく思います。これは、堂々と胸をはれる数字でないかと思えます。星野小の宝です。保護者のみなさまのおかげだと思っています。ありがとうございます。ちなみに5月末までの皆勤者は87名でした。病気になったら無理して登校する必要はありませんが、体づくり、健康管理には気をつけながら、この調子でがんばって欲しいと思っています。一年間を通した出席率や皆勤者がどれくらいになるか楽しみです。



## あきらめない心

4月6日の始業式に「日々の努力」「あきらめない心」の大切さについて話をしました。

子どもたちの生活の様子を見ると、「一輪車に乗れるようになろう」「逆上がりができるようになりたい」「竹馬に乗れるようになる」などなど、自分のめあてや目標に向かってあきらめないで日々努力する姿が多く見られます。とてもうれしいことです。「出来なかったことが出来るようになる」「自己新記録が出る」といったことは新しい自分との出会いです。子どもたちは日々どんどん成長しています。新しい自分とたくさん巡り会って欲しいと思っています。

今後も、「日々の努力」「あきらめない心」で、目標に向かって努力して姿をたくさん見つけたいと思っています。

